



# 弥彦村史に残すべき「タラレバ騒動」

弥彦村誕生百十七年の歴史から見れば、疾風の「ごとく通り過ぎたサイバ騒動」。

「応について」と題する回覧文書が回ってきた。それによれば、土地購入業者から

- ① 今回の事業の白紙撤回
- ② 隣接地の取得断念
- ③ 村への損害賠償、訴訟も一切行わない

長期化の様相を呈したイババ騒動。第一報は三月議会さなかの三條新聞でもたらされました。驚

この問題は三月議会直前の二月二十八日に、ある業者が議員宅を訪れて初めて計画を明らかにした。弥彦山が月

三月に入って廃業ホテル前で行ったインド僧による地鎮祭を垣間見た住民から、異変が口コミで

突然の降ってわいたサイバ騒動で平穏な生活をかき乱されましたが、

サイバ問題が表面化したとき、混乱する村議会を見透かした業者に付け入られたと指摘した人

たといいます。

この問題は三月議会直前の二月二十八日に、ある業者が議員宅を訪れて初めて計画を明らかにした。弥彦山が月

三月に入って廃業ホテル前で行ったインド僧による地鎮祭を垣間見た住民から、異変が口コミで

突然の降ってわいたサイバ騒動で平穏な生活をかき乱されましたが、

サイバ問題が表面化したとき、混乱する村議会を見透かした業者に付け入られたと指摘した人

く変わるほどの大規模のことが起きる、人口も増える、すでに県にも話している、として村長への橋渡しを依頼され、直ちに村長にアポイントをとり、その日の午後業者は村長に計画を説明した

その後は臨時の区長会を開催したり、村民説明会も二回開かれ、村からこれまでの経過説明と業者による計画概要、村民の質疑が行われまし

が将来に禍根を残すわけにいかない。議員の意見を聞きたいとする村長の説明に対して、重い腰を上げて賛成したのです。

**かわら**  
屋根工場の 専門店  
竹石瓦店 検索  
**(株)竹石瓦店**  
三條市興野1丁目  
☎(0256)33-1299

で反対され混乱してきたことは紛れもない事実です。問題解決後の近所さんの会話は「もしも、小林村長でなかったらどうなつたらつかぬ」とタラレバ話がささやかれてい

サイバ騒動は弥彦村き事件でした。(弥彦村史に記し、後世に残すべし・本村の住民)

興野地区には白梅・加茂一六・四七・一〇三三の村の歴史を伝える石碑が立っています。